

まちのニュース カメラアイ ～地域の問題をお届けします～

11/12
(水)



お互いを思いやり

公民館恵み野ホールで三笠山大学11月講義、
顕正寺住職高岡晃正氏を招き、講演「私にとって宗教とは」が開講されました。
自身の闘病についての話を交えながら仏教の教えを紹介、「お互いを思いやり、心の中に縁をいただき、願いを受け止めて生きていくことが大切である」と語ると参加者はうなずき、熱心に耳を傾けていました。

11/10・17
(月)・(月)



チアリーディングにチャレンジ！ 見る人に元気・笑顔・感動を

小学校体育館で公民館講座、日本チアリーディング公認インストラクターの柏倉早智子氏を講師に招き「チアリーディング体験講座」がおこなわれました。
子どもから大人まで約30人が参加し、それぞれチームに分かれ音楽に合わせリズムミカルにダンスの練習をしました。最終日には練習の成果を元気いっぱい披露しました。

高齢化社会に向けてできること

保健福祉センターで日本司法支援センターの富田圭佑弁護士を招き、市民後見制度についての権利擁護講演会がおこなわれました。
町民40名の方が参加し、今後私たちの地域でどのような支援方法があるのかを勉強する良い機会となり、権利擁護の重要性を認識できた講演でした。

11/17
(月)



11/21
(金)



農協青年部との懇談会

11/17
(月)



商工業に携わる青年層との懇談会

活発な議論で 町内青年団体と懇談

和寒の産業を担う青年層との意見交換を目的とし、商工業に携わる青年層・農協青年部と町長の懇談会がそれぞれ開催されました。
これからの農業や観光産業についてのあり方や雇用対策、子育て環境、住環境について、多岐にわたりざっくばらんな議論がおこなわれ、お互いに有意義な時間となりました。



11/26
(水)

脳は学習で成長する

公民館恵み野ホールで第5回教育力向上講演会、旭川医科大学小児科学講座の高橋悟氏を招き、演題「教育は脳を変える」が開催されました。

高橋氏が脳の仕組みや成長の仕方について研究の結果をもとに「同じ遺伝子情報を持っていても環境の影響を受けながらその情報が変わる」「学習することで新たに神経細胞が誕生する」などの説明に参加者は聴き入り、成育環境の重要性を学びました。



11/18
(火)

介護予防講座「頭と体の健康体操」

保健福祉センターで運動指導士 石川朋美氏を講師に招き「頭と体の健康体操」をテーマに介護予防講座をおこないました。

講座では、椅子に座ったままでおこなえる介護予防に効果的な体操を実践し、日常生活の中で運動を取り入れる工夫や、楽しく運動をおこなうコツを紹介していただきました。講座には55名の方が参加し、終始笑いの絶えない雰囲気の中でおこなわれました。



11/28
(金)

個性豊かな手づくりの店

和寒小学校で「和小っ子祭り」が開催されました。「まつぼっくりでストライク」、「箱の中身はなんでしょう」など児童たちが企画した様々な出し物がおこなわれ、訪れた保育所の園児や保護者たちを楽しませました。

またPTAの風船サービス、三笠山大学の学生によるお手玉、竹馬といった昔あそびなどもおこなわれ、様々な世代との交流を通し、参加した全員が遊びを楽しんだ1日となりました。



12/11
(木)

息切れにご用心！COPD

保健福祉センターで旭川医科大学病院 第一内科 山本泰司先生を招き「息切れにご用心！COPD（慢性閉塞性肺疾患）」と題し、健康づくり講演会がおこなわれました。

COPDは、近年増加傾向にあり、発症から約30年以上を経て重症化または死因ともなる身近な病気であるとお話がありました。原因のほとんどがタバコで、どんな治療よりも禁煙の有効性が大きいこと、また禁煙は早ければ早いほど病気の進行を遅らせることができると繰り返し説明されました。



11/28
(金)

異業種の仲間と交流

公民館恵み野ホールで町内に新規就業した方を対象とした「新就業者のつどい」が開催されました。

講演の講師には塩狩ヒュッテ（ユースホステル・カフェ）代表の合田俊幸氏を迎え、自身の経験をもとに自分から企画することの大切さ、姿勢など将来を担う新就業者に語りました。

座談会も含め、参加した新就業者たちは充実した表情で学び、交流を深めました。